

虫さされ・かゆみに

ウインブルダンPCローション

鎮痒消炎剤

第2類医薬品

【特 徴】

- プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル（PVA）は、「アンテドラッグ」のステロイド剤で、湿疹や皮ふ炎等の炎症を鎮めます。

「アンテドラッグ」とは？……皮ふ表面の患部ですぐれた抗炎症作用を発揮したのち、体内に吸収されると低活性となる性質を持つ薬剤の総称です。
そのためステロイド特有の副作用を起こしにくい特性をもっています。

- 抗ヒスタミン剤であるジフェンヒドラミン塩酸塩と鎮痒剤クロタミトンが虫さされや湿疹等に伴うかゆみを抑えます。
- *l*-メントールと*dl*-カンフルのスーッとすする清涼感がかゆみをすばやく鎮めます。
- 殺菌剤イソプロピルメチルフェノールが患部の雑菌の繁殖を抑えます。



使用上の注意



してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〉

1. 次の部位には使用しないでください。
(1) 水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむし等又は化膿している患部
(2) 目の周囲、粘膜等
2. 顔面には広範囲に使用しないでください。
3. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(4) 患部が広範囲の人
(5) 湿潤やただれのひどい人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 ぶ	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮 ぶ (患 部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

【効能・効果】

虫さされ、かゆみ、皮膚炎、かぶれ、湿疹、あせも、じんましん



【用法・用量】

1日数回、適量を患部に塗布してください。

＜用法・用量に関連する注意＞

- 定められた用法・用量をお守りください。
- 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- 使用する際は、スポンジ部分をゆっくり患部に数回押し当て、スポンジに薬液を十分しみ込ませてから塗布してください。
(スポンジ面に薬液が十分しみ込んでいない状態で使用すると、スポンジが破損する場合があります。)
また、スポンジ面に薬液をしみ込ませても、強く押し当てたまま塗布しますと、スポンジが破損する原因になりますのでご注意ください。
- 患部を搔かないでください。本剤にはアルコールが含有されているため、塗布した時にしみる場合があります。
- 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
- 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。



【成分・分量】

成分	含量 (100ml中)	はたらき
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル (PVA)	0.15g	湿疹・皮膚炎等のはれ・赤みを抑えます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、虫さされ等に伴うかゆみや炎症を抑えます。
クロタミトン	5.0g	湿疹、虫さされ等に伴うかゆみを抑えます。
dl-カンフル	1.0g	清涼感を与え、かゆみをすばやく鎮めます。
l-メントール	3.5g	
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	患部の雑菌の繁殖を抑え、症状の悪化を防ぎます。

添加物として、1,3-ブチレングリコール、クエン酸水和物、クエン酸Na水和物、エタノールを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- 使用後は、速やかにキャップを十分にしめて、直射日光の当たらない涼しい所に立てて保管してください。(保管方法を守らないと、塗布部のスポンジ破損の原因になったり、液漏れにつながる恐れがあります。)
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 火気に近づけないでください。
- 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
(受付時間：月～金(祝祭日・年末年始を除く)9:00～17:00)

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

ジャパンメディック株式会社

富山県富山市横越168